

令和5年度 理科 授業改善推進プラン

大田区立館山さざなみ小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・館山の自然環境を生かした身近な事象を取り上げ、体験・活動することで、児童の関心・意欲につながった。
- ・「仮説、実験・観察、結果、まとめ」の流れを定着させることで、科学的な思考・表現を身に付けることにつながってきた。
- ・実験器具などをそろえて、少人数で活動できたことで、器具の取り扱い方などの技能面の理解が定着した。

(2) 課題

・中学年

- ・基礎的な知識を十分に理解している。しかし、短答や記述など自ら回答を記入する問題では目標値をやや下回ってしまった。ノートへの記述の際に、根拠や原理などを記入することにより、正確に理解できなかった学習事項を確かなものに定着させたい。

高学年

- ・実験を行っていく上で、数値の変化から科学的な事象を読み取り思考することが苦手な児童がやや多い。また、事象の説明が目標値を下回っているため、技能面だけでなく、知識の定着を促すために、ワークシートなどを併用して授業を進めていきたい。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和5年度結果	令和4年度結果	令和3年度結果
第4学年	ほとんどの分類で目標値を上回っている。一部の短答式と記述式の問題では目標値を下回っている。		
第5学年	目標値を全体的に下回っているが、分類によっては区の目標値を上回っている。	全体的に目標値を下回っている。	
第6学年	目標値を下回っている項目も多く、目標値と同等の結果となっている項目も少ない。	目標値をやや下回っているが、分類によっては区の目標値を上回っている。	各学習単元の学習内容が確実に身につくようになってきている。

(2) 分析（観点別）

① 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
基礎的な知識を理解している。短答式、記述式の問題が目標値をやや下回ってしまった。言語化やノート記述を重ねることにより、正確に理解できなかった学習事項を確かなものに定着させたい。	全体的に目標値を上回っている。実験の具体的な方法や実験の結果を比較することを考える力はある。	目標値を上回っている。自然の事象に興味・関心が高く、児童が多く、全体的に意欲・関心が高く積極的に体験的活動に取り組むことのできる児童が多い。

② 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
基礎的な知識を理解している児童とそうでない児童がおり、目標値をやや下回ってしまった。復習を重ねることにより、正確に理解できなかった学習事項を確かなものに定着させたい。	実験を行っていく上で、数値の変化から科学的な事象を読み取り思考することが苦手な児童がやや多い。	5・6年生とも目標値にほぼ同等か上回ったり、下回ったりする学習事項がある。実験観察には意欲的に取り組む児童が多い。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
/	/	/

(2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・実験器具の使い方や名称、操作の仕方を実験ごとにしっかりと確認させる。 ・自然の生き物の飼育や植物の栽培を継続して行い、必要なことは振り返りで確認を丁寧に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら問題を解決させていく上で、「なぜ」という問いを常に発し、学習の方法の型を定着させる。計画の段階でどのような手法を用いれば解決できるのかをかんが 	<ul style="list-style-type: none"> ・4年生なり、自然観察や科学的実験の時間を増やして、意欲がみられるようになってきている ・観察したり、実験から分かったりしたことを、図に書いてまとめ、発表することに取り組ませる。

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の図やイラスト、動画などを用いて視覚的な理解を促す。 ・観察や実験のポイントを適切に教え、その上で習熟させる。 ・実験の様子をイラストでまとめさせることで、何を目的とした実験なのかをしっかりと理解させたいうえで実験に取り組ませる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習方法の型の「計画」の段階でどのような手法を用いれば解決できるのかを時間をかけて思考するようにしていき、思考・判断力を定着させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な事象を取り上げ、学習とつなげるようにする。 ・館山の自然を生かして。関心を高めていくようにする。 ・学習のゴールを確認し、そのために必要なことを全員で意見を出し合いながら進めていく。